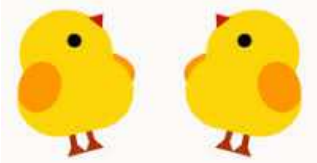




ほけんだより



※生活リズムを大切に、子どもの体調を整えましょう※

ご入園・ご進級おめでとうございます。新入園児はお友達が増える分、感染症にかかる機会が増えます。

そして、在園児も環境の変化や季節柄、疲れやすくなります。言葉で、表現できないお子さんが健康で楽しい園生活を送れるようにご家庭と協力していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

！！マラソン(幼児組)、外遊びに夢中です！！

大人も少し動くだけで、汗ばむ陽気です。子ども達も、真っ赤な顔で汗をかいて活動しています。熱中症予防のためにも薄着に慣れましょう。着替えに長袖と半袖の補充をお願いします。汗を吸う綿 100%の肌着にしましょう。

★1歳未満、はちみつは食べさせない

◎去年、はちみつを離乳食で摂取した六カ月の乳児が「乳児ボツリヌス症」で亡くなる悲しい事例がありました。ボツリヌス菌は自然界に常在しはちみつ、汚染された土に含まれていることがあります。一歳未満の乳児は消化器官が未熟なため、腸内で増殖するおそれがあります。神経毒で神経細胞がダメージを受けて活気がなく、食欲不振、便秘、筋肉緊張低下などがみられます。治療せず、放置するとマヒや呼吸器不全を起こします。

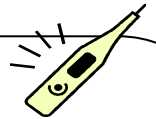


覚えておいて欲しいこと

連休中に感染症にかかった場合も医師の意見書、保護者の登園届の提出が必要になります。書類の提出がない場合、お預かりできませんので、ご承知おき下さい。ご不明なことはお問い合わせください。

急な病気、でも仕事を休めない。という時のために手立てを考えておきましょう。特に低年齢児であればあるほど病気にかかる回数も多くなります。どうしても仕事を休めないという場合のために、良き協力者を探しておくことも大切なことですね。

♥おねがい♥



①病気でお休みする時は症状、病名をお知らせください。

登園する時に経過を、お知らせください。そして心配なことがありましたら、ご相談下さい。

②園で、具合が悪くなった時は(発熱、下痢、嘔吐、けが等)連絡を致します。

状態によって、お迎えをお願いすることもあります。いつもと連絡先が変わる時は、あらかじめお知らせください。

③発疹、めやに、下痢等がみられる場合は、登園前に受診し登園の可否の確認をお願いします。伝染性の疾患とそうでないものと、紛らわしいこともあります。集団生活の感染予防にあたる立場上、慎重にせざるを得ないので、ご協力をお願いします。

④基本、園で薬はお預かりしません。受診時は、保育園に通っていることを伝え、朝、晩の2回に処方してもらいましょう。

⑤予防接種は定期接種と任意接種とあります。予定を立てても体調が悪く受けられないこともあります。病気がかかった時に軽く済むので、受けることをお勧めします。

予防接種後は、副反応が出る可能性もありますのでおうちで静かに過ごしましょう。